

文部科学省認可通信教育

たんぽぽ



令和7年7月発行

発行者 放送大学

富山学習センター

責任者 所長 森岡 裕

vol. 131

食中毒について

富山学習センター 客員教授
山本 武



梅雨の時期は、気温や湿度が高く、ジメジメとしていて過ごしにくく感じられます。この季節は、不快に感じる事が多く体調を崩しやすくなるため注意が必要ですが、同時に食べ物にも気をつける必要があります。梅雨の時期は、細菌にとって繁殖しやすい温度と湿度の環境が整っており、特に細菌性の食中毒に注意が必要です。

そもそも食中毒とは、有害な細菌やウイルス、寄生虫、あるいはその毒素などに污染された食品や飲み物を摂取することで起こる健康被害のことです。主な症状として、下痢や腹痛、嘔吐、発熱などの症状が挙げられます。代表的な原因には、アニサキスなどの寄生虫、ノロウイルスなどのウイルス、カンピロバクター、ブドウ球菌、ウェルシュ菌などの細菌によるものがあります。この中でも、梅雨の時期に増加しやすいのが細菌による食中毒です。

細菌による食中毒には、いくつかのタイプがあります。カンピロバクターのように摂取された細菌が腸内で増殖し、腸の細胞を障害する「感染型」、ウェルシュ菌のように腸の中で毒素を作り、症状を引き起こす「生体内毒素型」、さらに、食品中で作られた毒素を摂取することで症状が出る黄色ブドウ球菌のような「食品内毒素型」などがあります。

このように細菌による食中毒には複数のタイプがあるため、予防方法も異なります。基本的に、細菌の摂取で起こるタイプでは、細菌を体内に取り込まないことが大切であり、十分な加熱により予防することが可能です。ただし、ウェルシュ菌

のように芽胞という熱に強い状態を作る細菌の場合には、加熱によっても死滅しないため注意が必要です。したがって、カレーやシチューなどの煮込み料理を室温で長時間放置しないようにしましょう。また、毒素によって引き起こされるタイプでは、毒素自体が熱に強いことが多いため、加熱しても予防することができない場合があります。



したがって、細菌による食中毒の予防には、原因となる細菌について正しい知識を身につけることが重要です。そして、食中毒予防の3原則である、「菌をつけない」、「菌を増やさない」、「菌をやっつける」を実施しましょう。例えば、「菌をつけない」ために、手や調理器具、食材をしっかりと洗い、清潔に保ちましょう。「菌を増やさない」ために、食材を正しく保存し、放置は避けましょう。「菌をやっつける」ために、しっかりと加熱しましょう。

これらの対策を日常的に心がけることで、梅雨の時期でも安全で健康的な食生活を楽しむことができます。美味しいものを安心して食べて、健康的で良い食生活・楽しい毎日を過ごしましょう。



次学期の手続きについて



手続きについて

- 該当する手続きを、成績確認後、指定された期間内に正しく手続きを行ってください。

① 2025年9月末日で学籍が切れる方

次学期も継続して学習をご希望の方

継続入学申請の手続き 【継続入学のご案内】（7月中旬に送付）

【出願期間（大学本部必着）】

（郵送・Web）～9月11日（木）※ネット出願は17時まで

学期当初から面接授業の登録を希望する方は、

8月15日9時～8月29日24時

の期間内に手続きをお願いいたします。

郵送での申請をご希望の方は、大学本部または学習センターより入学関連書類をお取り寄せのうえ、手続きをお願いいたします。

② 2025年10月以降も学籍が続く方

科目登録申請の手続き 【科目登録申請要項】（7月中旬に送付）

【提出期間（大学本部必着）】

【郵送】8月15日（金）～8月28日（木）

【私書箱必着】

【Web】8月15日（金）9時～

8月29日（金）24時

学費納入期限 9月30日（火）

手続きには気を付けてね！



再試験について

新規に科目登録した学期に単位修得できなかった場合、**次学期に学籍がある場合に限り、科目登録を行わなくても再試験を受験することができます。再試験は一度限りです。**科目登録学期で在学期間が終了する方は、出願期間中に次の学期の入学出願（継続入学申請）を行い、学籍を継続すれば再試験が受験できます。この際、他に受講希望科目がない場合、学費は入学料のみとなります。



科目登録の申請方法について

郵送またはシステムWAKABAのいずれかの方法で申請してください。郵送での申請後は、申請内容の追加・削除・変更は一切できません。システムWAKABAによる申請の場合は、申請期間中に限り登録内容の確認・変更が可能です。（※科目登録の際、**一度単位を修得された科目の再登録はできません。**）



今学期末でご卒業が見込まれる方へ

次学期以降在籍期間のある全科履修生で、今学期末に卒業が見込まれる方は、**必ずシステムWAKABAで成績を確認されてから**以下の表を参考に必要な手続きを行ってください。システムWAKABAから①「継続入学申請」、②「科目登録申請」を重複し行うことはできませんので、申請にお間違えがないよう慎重に手続きをお願いいたします。

卒業見込まれる方には、事前に「継続入学手続き等のご案内」を本部より発送しております。

①卒業後に継続入学を希望される方

（継続入学申請）

システムWAKABA→教務情報→継続入学申請より入学の手続きをお願いいたします。

申請時期・方法については、上段「手続きについて」の項目①表をご覧ください。



②卒業とならなかった場合

次学期における科目登録（科目登録申請）

成績判定結果後に、システムWAKABAまたは郵送にて手続きをお願いいたします。

申請時期・方法については上段「手続きについて」の項目②表をご覧ください。

第2学期の面接授業について

- ◇新規入学生も入学当初に面接授業を登録申請できます。(※早期に手続きをされた方に限ります)
- ◇入学学期当初から面接授業を登録する場合は、[新規入学・再入学](#)と[継続入学](#)で出願の手続き期限等が異なります。
また、[システム WAKABA](#) のみを利用しての受付となります。詳しくは「学生募集要項」でご確認ください。
なお、[2025年10月以降も学籍が続く方の科目登録申請手続きはこれまで通りです。](#)
- ◇面接授業科目は、受講定員を上回る申請があった場合、抽選となります。
- ◇授業が開始される前に空席のある科目は、学期途中に各学習センターで追加登録することができます。

科目区分		科 目 名	講 師 名	定員	開 講 日
基 盤	—	PCの基礎とWebデザイン入門 【BYOD】	春木 孝之	1 6 名	11/ 8 (土)、11/ 9 (日)
	外 国 語	En+Joy English	Richard B. Curtis	1 6 名	12/13(土)、12/14(日)
専 門	生活と福祉	薬理学の基礎	山本 武	2 0 名	11/ 1 (土)、11/ 2 (日)
	心理と教育	成人学習理論を学ぶ	岩崎久美子	2 5 名	10/ 25(土)、10/ 26(日)
		視知覚の心理学と神経科学【新規】	井戸 啓介	1 5 名	11/ 15(土)、11/16(日)
		心理検査法基礎実習	松 尾 藍	2 0 名	12/ 6 (土)、12/ 7 (日)
		心理学特別講義【新規】	石津憲一郎	1 5 名	12/ 6 (土)、12/ 7 (日)
	社会と産業	★SDGs 下のアジア産業論	古 橋 元	2 5 名	10/ 18(土)、10/19(日)
		日常生活のなかの犯罪と法律	西尾 憲子	2 0 名	11/15(土)、11/16(日)
		社会と教育【新規】	高山龍太郎	2 0 名	11/29(土)、11/30(日)
		地理空間情報を通してみる富山 【BYOD】	大西 宏治	1 5 名	11/ 29(土)、11/ 30(日)
	人間と文化	★スポーツ文化史【新規】	大川 信行	1 5 名	10/ 18(土)、10/19(日)
		言語学入門【新規】	呉 人 恵	2 0 名	12/13(土)、12/ 14(日)
	自然と環境	自然と環境—北陸の野生哺乳類【新規】	横畑 泰志	1 5 名	11/ 1 (土)、11/ 2 (日)
		相加相乗の不等式の証明【新規】	藤田 安啓	15 名	11/ 8 (土)、11/ 9 (日)

- ・科目名に★印のついている科目については、日程の都合上、追加登録することはできません。
- ・「PCの基礎とWebデザイン入門」は教科書が必要です。事前に購入し、授業にのぞんでください。

放送大学 Web サイトで面接授業のシラバスを検索・閲覧することができます！

放送大学 Web サイト>授業科目案内>大学(教養学部教養学科)>シラバス検索

学習センター、日程、キーワード等で面接授業を検索できます。富山学習センターで開講される面接授業の検索を行う場合は以下を選択し検索ボタンを押してください。

【年度・学期】 2025年度2学期
【授業分類】 面接授業
【学習センター】 富山学習センター

シラバス、特に「受講者が当日用意するもの」「教科書」「受講前の準備学習等」は必ずご確認ください。



左のQRコードからも
検索・閲覧できます

シラバス検索

シラバス(授業科目)を指定して「検索」をクリックしてください。
・授業科目(申請)のシラバスは、開講年度の4月～6月に公開されます。
・放送授業及びオンライン授業のシラバスは2018年度第1学期以降のみ検索可能です。(それより過去のシラバスは、授業科目のページにて公開しています)
・メディアリテラシーの科目は、放送授業をインターネット配信で視聴する科目です。そのため、「放送時間」を指定して検索を行った場合、検索結果にテレビの科目は表示されません。
・面接授業及びライブWeb授業科目のシラバスは、第1学期開講科目は1月上旬、第2学期開講科目は7月上旬に公開予定です。
・ライブWeb授業を検索する場合は、授業は面接(面接授業)としてください。
・1学期間シラバスの公開は1学期間の学生募集が完了してからとなります。履修を検討している科目のシラバスは必ず学生募集の開始後に確認してください。

検索条件変更

年度・学期: 2025年度2学期

授業分類: ☒ すべて ☐ 放送授業 ☐ オンライン授業 ☒ 面接授業

科目名:

キーワード:

講師名:

科目区分:

学習センター:

開講曜日:

開講曜日: ☒ 指定曜日をすべて ☐ 指定曜日のみ
☐ 日曜日 ☐ 月曜日 ☐ 火曜日 ☐ 水曜日 ☐ 木曜日 ☐ 金曜日 ☐ 土曜日

新規授業の一部を紹介します！

◇専門科目：心理と教育 「視知覚の心理学と神経科学」 井戸 啓介 先生

開講日 11/15（土）、11/16（日）

現代の心理学は、脳神経科学とも深いつながりを持っています。この講義では、人間の知覚・認知について、「視覚」を題材とし、視知覚の諸現象（たとえば錯視現象）について実験心理学的研究を紹介するとともに、神経科学とも関連させて解説を行います。

◇専門科目：心理と教育 「心理学特別講義」 石津 憲一郎 先生

開講日 12/6（土）、12/7（日）

心理学を「心」についての科学的アプローチとして位置付け、その歴史的経緯と現在までに明らかになっている知見を紹介します。心理学は哲学、教育学、経済学、物理学、情報工学、生理学など、様々な領域と関連をもつ学問です。したがって他の学問領域とも本講義の内容をつなげていくことを期待します。

◇専門科目：社会と産業 「社会と教育」 高山 龍太郎 先生

開講日 11/29（土）、11/30（日）

個人の自由と社会の統合の両立という社会学の根本問題について、義務教育の多様化を題材に考察していきます。日本の義務教育では、国が定めたカリキュラムに沿った同一の内容を教えることが原則でしたが、不登校の増加を背景に教育機会確保法が2017年に施行され、多様な場所で多様な内容の教育が不登校児童生徒に認められるようになりました。こうした事態は、義務教育の多様化と捉えられますが、批判もあります。アメリカの例なども参照しながら、個人の自由と社会の統合のジレンマについて調停方法を考えていきます。

◇専門科目：人間と文化 「スポーツ文化史」 大川 信行 先生

開講日 10/18（土）、10/19（日）

スポーツは長い人類の歩みとともに発達してきた一つの文化です。本授業では、この人類の共有財産を歴史的・文化人類学的視座から考察して、その時代・地域・民族ごとの特色をとらえ、そこに込められていた意味や文化としてのスポーツについて考えます。

◇専門科目：自然と環境 「自然と環境—北陸の野生哺乳類」 横畑 泰志 先生

開講日 11/1（土）、11/2（日）

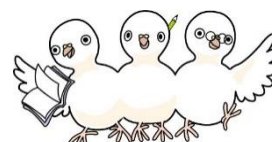
私たちの暮らす北陸地域（新潟県～福井県）には、多種多様な野生生物が分布しています。その中には分布域が限られていたり、個体数が減少するなどして保護の必要性が認められる種もあれば、分布域の拡大や個体数の増加によって人間生活や生態系などへの悪影響が生じ、対策が必要な種も存在します。この授業では、私たちにとって比較的身近な存在である小型～大型の哺乳類（モグラ、クマ、イノシシ、シカなど）を例として、それらの生態や分布の現状、人間活動との関わり、それらと向き合う時に考えなければならないことについて講演します。

皆様の声をお待ちしております！

富山学習センター開講面接授おススメ科目について、募集しております。

（google フォーム：<https://forms.gle/c8rPawnn4PAbbH546> もしくは、右のQRコードから）

いただいた声をWeb サイト、面接授業のチラシで使用させていただきます。
ご氏名、年齢、性別等の掲載はありません。



ゼミのお知らせ

客員教員の指導のもと学生が研究、発表、討論を行うゼミナール、通称『ゼミ』を月一回対面形式にて開講しています。受講料は無料。単位は修得できません。また、指定のテキストを購入する必要があります。学生であれば、どなたでも参加できますが申し込みが必要です。

開講期間中、定員に空きがある場合は途中からの参加や1回のみ参加も可能です。詳しくはメール、または電話でお問い合わせください。

また、10月以降のゼミにつきましては随時Webサイト等でご案内いたしますのでご確認ください。

【現在開講中のゼミ】

受講を希望される方は
お気軽にお声がけください♪



◆ 現代社会ゼミ

担当講師：森岡 裕（富山学習センター所長）

オープンセミナー（公開講座）について

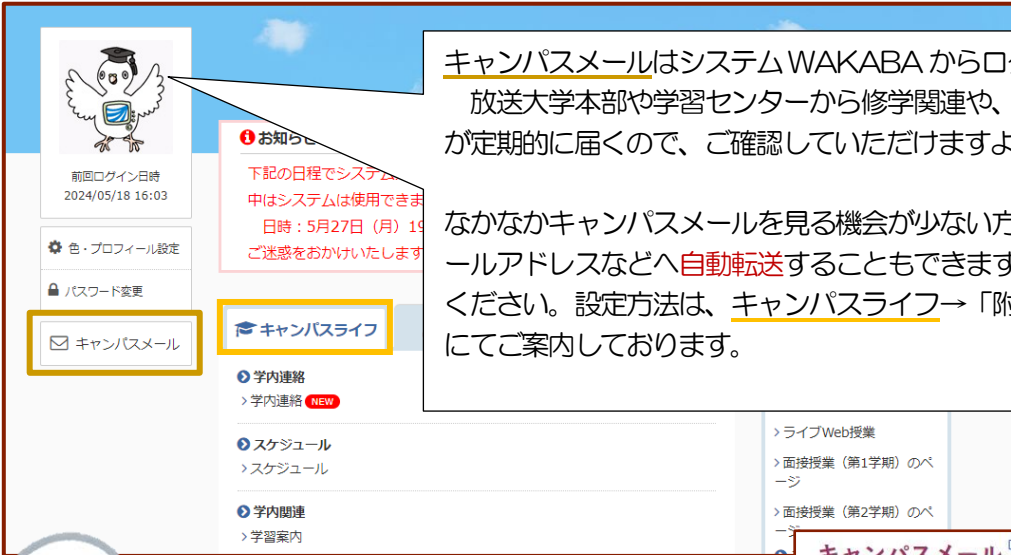
放送大学富山学習センターでは、夏のオープンセミナー（公開講演会）を開催します。単位は取得できませんが、参加費無料でどなたでも（学生でなくても）参加できます。参加を希望される方は当学習センターまで、E-mail(toyama.sc@ouj.ac.jp)または電話(0766-56-9230)でお申し込みください。

日時・場所	テーマ・講師	概要
8月30日(土) 13:30～15:00 くろべ市民交流センターあおーよ	「社会を脅かす“あん・ぼん・たん”問題とは？ー富山だからこそ発信できる社会的処方箋を考えるー」 講師：村上 満 (富山学習センター客員教授 富山国際大学子ども育成学部教授)	人口減少問題に歯止めがかからない昨今、追い打ちをかけるように、少子高齢化の進行、一人暮らし高齢者はじめ認知症高齢者や引きこもりの増加に8050問題、さらには児童虐待等、社会課題が山積しています。そんな中、“こどもまんなか社会”も掲げられているところです。 本セミナーでは、一人ひとりが他人事ではなく、我が事として、自発的に（自分たちから）、自律的に（自分たちで）、そして主体的に（自分たちが）問題解決に取り組む配置薬ならぬ配置役こそ大切との思いを込め、ソーシャルワークの視点から、処方箋を一緒に考えていきたいと思います。
9月6日(土) 13:30～15:00 砺波市立砺波図書館	「文化財×科学：錆に覆われた古代の技術の輝きを探る」 講師：長柄 毅一 (富山大学芸術文化学部教授)	人類は長い歴史の中でさまざまな技術を生み出し、それをもとに作られたものが文化財として現代に受け継がれています。日本では、銅鐸や銅鏡、太刀、器など、多くの金属文化財が発掘されています。それらがどう作られたのかを知ることで、古代の技術がどのように海外から伝わり、独自に発展してきたのかが見えてきます。このセミナーでは、金属文化財を傷つけることなく分析する科学的手法を紹介し、そこから何が分かるのかを紹介します。歴史や技術のつながりを、科学の視点から楽しく学びましょう！
9月20日(土) 10:30～12:00 富山市立図書館本館 (TOYAMA キラリ内)	「高山植物の過去・現在・未来」 講師：和田 直也 (富山大学学術研究部理学系教授)	森林の成立を許さない標高帯に位置している高山帯には、多様な高山植物が生育しています。日本における高山帯は、世界的にみても豪雪地帯に置かれており、この雪が作り出す環境が多様な高山植物の共存を可能にしています。このセミナーでは、立山にも生育している高山植物の生態を紹介しながら、高山植物の過去や未来についてもお話し致します。

事務室からのお知らせ

1. キャンパスメールを見てみましょう！

「キャンパスメール」とは、Web ブラウザを利用した電子メールシステムで、学生全員に割り振られます。【学生番号（ハイフン除く半角 10 桁）@campus.ouj.ac.jp】



キャンパスメールはシステム WAKABA からログインできます！
放送大学本部や学習センターから修学関連や、面接授業のお知らせなどが定期的に届くので、ご確認くださいいただけますようお願いいたします。

なかなかキャンパスメールを見る機会が少ない方は、普段ご利用の携帯メールアドレスなどへ自動転送することもできますので、ぜひ設定してみてください。設定方法は、キャンパスライフ→「附属施設・情報システム」にてご案内しております。



放送大学ウェブサイト→在学生（WAKABA）→キャンパスメールからもログインできます！



2. 2025 年度から大学院科目における Web 単位認定試験が変更になります



2025 年度第 1 学期より大学院科目の単位認定試験において Web カメラによる本人確認を実施します。

《自宅受験について》

－受験方法－

5 月 8 日(木)～6 月 6 日(金)12 : 00 の間で、「撮影同意確認および Web カメラ所持/使用確認テスト」において、「撮影同意」および「Web カメラ所持」の場合のみ、自宅等で受験することができます。

－本人確認の方法－

大学本部において、単位認定試験中に撮影した画像とシステム WAKABA に登録の顔写真をシステム上で照合し、本人確認を行います。

《学習センター受験について》

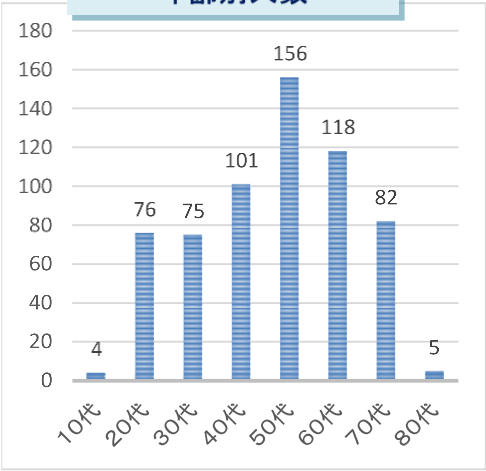
Web カメラ不所持や操作等に不安がある、または、撮影に同意されない方におかれましては、Web 単位認定試験システム上での本人確認ができないため、学習センターにおいての受験になります。



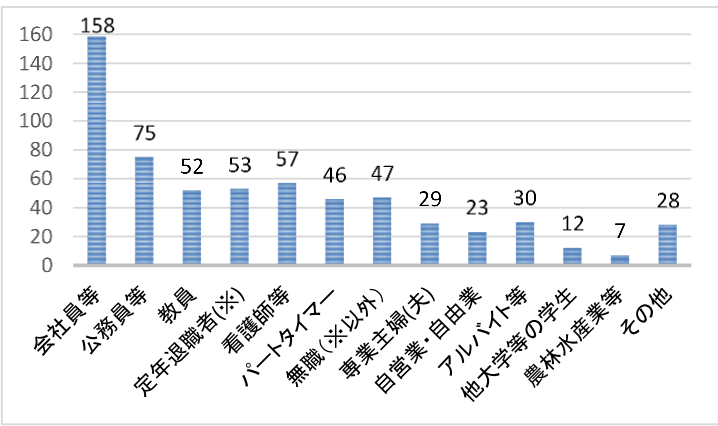
学 生 在 籍 状 況 (令 和 7 年 5 月 1 日 現 在)

	種 別	在籍者数		新入生数（内数）		男	女
				新規入学生	リピーター		
学 部	全科履修生	448	572	33	33	198	250
	選科履修生	94		18	44	31	63
	科目履修生	26		12	14	18	8
	特別聴講学生	4		4		2	2
大 学 院	修士全科生	4	45	1	1	3	1
	修士選科生	40		12	18	21	19
	修士科目生	1		1		1	
合 計		617		81	110	274	343

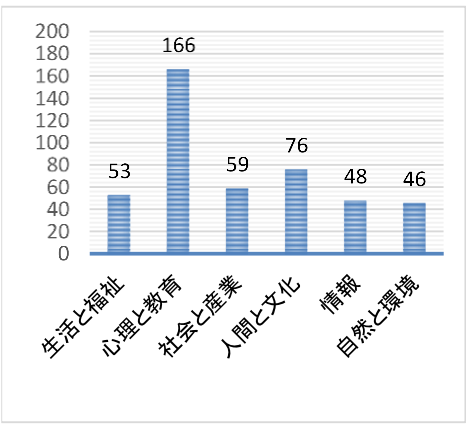
年齢別人数



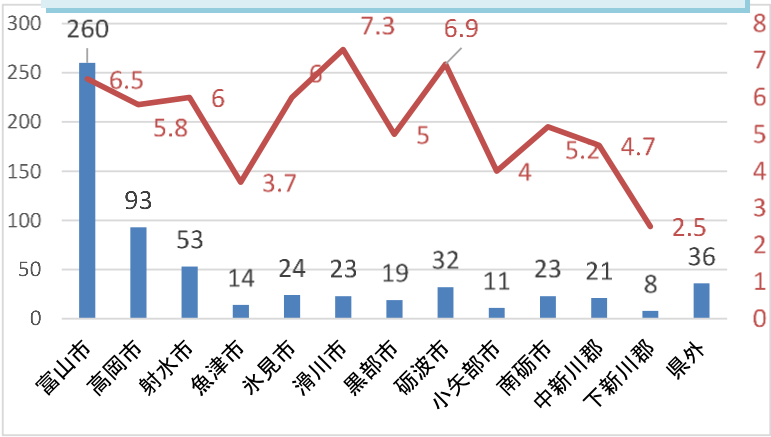
職業別人数



教養学部コース別人数



郡市別在籍者人数及び人口1万人当たりの学生数



履修者の多い放送授業科目(教養学部)

[基盤：基盤科目、導：導入科目、生：生活と福祉コース、心：心理と教育コース、社：社会と産業コース、人：人間と文化コース、情：情報コース、自：自然と環境コース]

No.	科 目 名	人数	No.	科 目 名	人数
1	心理学概論（'24）	30	5	シン・ビートルズde英文法（'25）	21
2	日本語リテラシー（'21）	29	5	人体の構造と機能（'22）	21
3	より良い思考の技法（'23）	26	7	初歩からの数学（'18）	19
4	宮沢賢治と宇宙（'24）	23	7	心理と教育へのいざない（'24）	19

7～10月のスケジュール

入学相談・学習相談
お気軽に♪



◆ 7月

5・6日 面接授業

12・13日 面接授業

16日 単位認定試験開始

(※科目によって終了日が異なります)



◆ 8月

15日 2026年度 大学院全科生 出願受付開始

15日 第2学期 科目登録申請 受付開始

25日 2026年度 大学院全科生 出願 締切

28日 第2学期 科目登録申請 締切<郵送>

29日 第2学期 科目登録申請 締切<Web>

30日 オープンセミナー (村上先生)

30日 第2学期 (第2回)出願 受付開始

※12～17日は臨時閉所日です。

◆ 9月

6日 オープンセミナー (長柄先生)

11日 第2学期 (第2回)出願 締切

20日 オープンセミナー (和田先生)

28日 学位記授与式・入学者の集い



◆ 10月

1日 第2学期 放送授業開始

3日 第2学期 オンライン授業開始

4日 2026年度大学院全科生入学者第1次選考

17日 第2学期 面接授業空席発表
面接授業事前申請受付開始

18・19日 面接授業

23日 第2学期 面接授業先着申請受付開始

25・26日 面接授業

7月						
月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

8月						
月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

9月						
月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

10月						
月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

放送大学 富山学習センターの開所時間

・火～日曜 9:00～17:30

(図書室・視聴学習室利用時間 9:00～17:00)

開所時間は変更となる場合がありますので、

Webサイト等で随時ご確認ください。



◀ Webサイトはこちら！

TEL: 0766-56-9230

Email: toyama.sc@ouj.ac.jp

閉所日【月曜、祝日、臨時閉所日】

赤字…各種行事

青字…面接授業・オープンセミナー